Press Release

各位



2025年11月26日



東洋製罐グループホールディングス株式会社

# コカ・コーラ社「ジョージア」185g 用アルミ飲料缶で 「The Canmaker Cans of the Year Awards 2025」の 「Beverage Two-Piece 部門」銅賞を受賞 - 資材使用量を 1 缶あたり 13%削減-

東洋製罐グループホールディングス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:中村琢司)の連結子会社である東洋製罐株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:本多正憲、以下「東洋製罐」)は、コカ・コーラ社「ジョージア」<sup>\*1</sup> 缶製品(内容量 185g)で容器の軽量化が評価され、The Canmaker Magazine が主催する「The Canmaker Cans of the Year Awards 2025」<sup>\*2</sup> において、「Beverage Two-Piece 部門」銅賞を、日本コカ・コーラ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:ムラット・オズゲル) と共同受賞しました。

なお、両社は同製品において、公益社団法人日本包装技術協会が主催する「第 49 回木下賞」の「研究開発部門」賞、および「2024 日本パッケージングコンテスト」の「包装技術賞 – 適正包装賞」を、共同で受賞しています。

- ※1 「ジョージア」は、The Coca-Cola Company の登録商標です
- ※2 「The Canmaker Cans of the Year Awards」は、The Canmaker Magazine が 1996 年から毎年主催する、 金属包装業界における技術の開発や革新を称える国際的な賞です



10月28日(木)に行われた同賞の受賞式(アイルランド ダブリン) (左から、東洋製罐 テクニカルセンター メタル技術開発部 副主査 吉田和樹、主催者側プレゼンター)









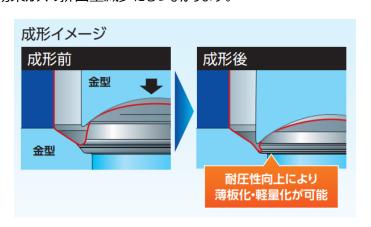
「ジョージア」対象製品の一部 「ジョージア エメラルドマウンテンブレンド」「ジョージア ゴールデンドリップ 微糖」 「ジョージア プラチナムブラック」「ジョージア プライム ブレンド」

東洋製罐とコカ・コーラ社は、飲料容器の軽量化に長年取り組んできました。2024 年 8 月より「ジョージア」 缶製品に採用されているアルミ飲料缶は、東洋製罐の「缶底耐圧強度向上技術(CBR: Compression Bottom Reform)」を採用することで、従来の185g 用アルミ飲料缶と比べ、資材使用量を1缶あたり13% 削減しました。薄いアルミ材でも従来同等の耐内圧性能を維持しながら、缶胴部の重量は7.0g から6.1g にまで軽量化を実現しています。この成果は、東洋製罐とコカ・コーラシステムの技術力とパートナーシップによるものです。

当社グループは、今後もこれらの製品・サービスの開発と提供を通じ、環境への貢献と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

# 缶底耐圧強度向上技術(CBR: Compression Bottom Reform)について

缶底耐圧強度向上技術(CBR: Compression Bottom Reform)は、従来の製缶技術と比べ、高い 缶底耐圧強度を提供することができるなど、品質と軽量化が両立できる革新的技術であり、アルミ材料の使用 量削減にともなう温室効果ガスの排出量減少にもつながります。



### <関連情報>

- ・「コカ・コーラ社『ジョージア』185g 用アルミ飲料缶 第49回木下賞『研究開発部門』賞受賞
- 資材使用量を1 缶あたり13%削減-」(2025年6月16日付プレスリリース)

https://www.tskg-hd.com/news/detail/20250616\_newsrelease.html

- ・「『2024 日本パッケージングコンテスト』において東洋製罐グループの包装容器 計 14 製品が入賞しました
- ジャパンスター賞 2 製品、包装技術賞 4 製品、包装部門賞 8 製品を受賞 」 (2024 年 9 月 2 日付プレスリリース)

https://www.tskg-hd.com/news/detail/20240902 newsrelease.html

# 東洋製罐グループについて

東洋製罐グループは、金属・プラスチック・紙・ガラス等、それぞれの素材が持つ特性を活かしたさまざまな容器を グローバルに提供する総合包装容器メーカーです。包装容器事業のほか、エンジニアリング・充填・物流事業、 鋼板関連事業、機能材料関連事業、不動産関連事業の5つの事業を有しています。

当社グループは、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆さまに提供する価値が最大化するよう、2050 年を見据えた「長期経営ビジョン 2050『未来をつつむ』」を 2021 年 5 月に策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くらしのプラットフォーム』」と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」「地球環境に負荷を与えずに、人々の幸せなくらしがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指し、事業活動を推進していきます。

1917 年に創立し、国内 44 社(東洋製罐グループホールディングス含む)、海外 50 社のグループ会社を擁し、約 19,000 人の従業員が働いています。2025 年 3 月期の連結売上高は 9,225 億円です。

https://www.tskg-hd.com/

## ■お問い合わせ先

東洋製罐グループホールディングス株式会社

サステナビリティ推進部 コーポレートコミュニケーショングループ 中野利・高田・柿本・市橋

TEL: 03-4514-2026 Mail: tskg contact@tskg-hd.com

以上